



2024年12月27日

各位

会社名 株式会社UNIVA・Oakホールディングス
代表者名 代表取締役会長兼社長グループCEO 稲葉 秀二
(コード：3113 東証スタンダード)
問合せ先 取締役グループCFO 作田 陽介
(TEL. 03-6682-9884)

当社連結子会社・スターリング証券株式会社によるファンド組成計画に関するお知らせ ～投資と企業の成長を支える新たな投資プラットフォームの提供に向けて始動～

当社連結子会社であるスターリング証券株式会社（以下「スターリング証券」といいます。）は、国内の上場企業&上場準備企業応援ファンドとして「UNIVA FUND」（以下「本ファンド」といいます。）の組成に向け準備を開始いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. スターリング証券の事業戦略と本ファンド組成の目的

スターリング証券は、第一種金融取引業、第二種金融取引業及び投資助言・代理業の3つのライセンスを有する（※）ブティック型証券会社として、上場企業を対象としたエクイティ・ファイナンスの引受け及び成長戦略のアドバイザー業務（M&A仲介、資金調達支援、IR支援等）を通じ企業価値向上に向けた各種戦略の後押しを実施し、これまで一定の成果を収めてまいりました。

（※）当該3ライセンスを併せ持つ証券会社は1,936社中、62社です。（2024年10月現在の金融商品取引業者登録に拠る）

今後においても、スターリング証券は当社グループの金融事業を担う中核子会社として上場・上場準備企業の成長支援業務に引き続き注力する方針ですが、成長が期待されるこれらの企業においては、成長のための直接的な資金支援に限定されることなく資金調達にかかわるアドバイスとその実行支援、M&A戦略支援、IR支援等の包括的な支援を必要としているケースが数多くあります。

斯かる状況下、スターリング証券は「企業のストプラ（ストラテジックプランナー）であれ！」をスローガンに掲げ、そうした企業の経営課題を深く掘り下げ、課題解決への道筋を丁寧に、企業とともに成長戦略をデザインしてまいります。そして、革新的な戦略設計を通じて企業の強みを最大限に引き出し、競争力の強化と企業価値の最大化に向けて貢献してまいります。

今般、こうした事業戦略の一環として、さらなる企業価値向上に資する最適な戦略立案と具体的なソリューション提案を行い、その実行のための融資、エクイティ・ファイナンスの引受の何れにも対応出来るファンドを組成し、国内の上場・上場準備会社に対する支援業務を強化することといたしました。

2. 本ファンドの特長

（1）エクイティとデットの融合

株式や債券などのエクイティ投資に加え、企業への融資というデット型の収益構造を実現することに

より安定した投資を目指します。市場変動に対する耐性を高め、投資家にとってのリスクを軽減しつつ、中長期的なリターンを追求いたします。

(2) 市場でも希少な証券会社の優位性

スターリング証券は、金融商品取引業の複数ライセンスを保有する証券会社として、エクイティとデットの両面で高度な運用ノウハウを提供できる投資スキームの提供が可能です。

(3) 企業の資本コスト（資金調達コスト）を最適化

融資と株式を効果的に活用することで、企業の資本コストを抑制しつつ、必要な資金を迅速かつ効率的に調達することを支援いたします。成長と投資家の利益を両立する持続可能なエコシステムを構築してまいります。

(4) ローリスク・安定収益の追求

デット型投資に重点を置くことで、市場変動や企業収益に影響されにくい安定的な収益基盤を実現してまいります。

(5) AI を活用した投資運用

本ファンドは、最新の AI 技術を活用することで、市場の動向を冷静に分析し、リスクを慎重に抑えながら安定したリターンを目指します。データをもとに最適な投資ポートフォリオを構築し、短期的な市場変動への迅速な対応を可能にしております。

3. 本ファンドの概要（準備段階での予定）

(1) 目標運用規模

初年度の運用資産残高（AUM）は 20 億円を目標とし、3 ヶ年で AUM150 億円規模のファンドを組成する計画です。

(2) 重点的な投資対象

成長分野への集中投資により収益性を向上することを目的として、以下のような ESG 関連企業や AI・IoT 等の革新技術関連企業等への投資等を計画しております。

環境（E）：再生可能エネルギー、カーボンニュートラル技術、電動モビリティ関連企業

社会（S）：教育、医療、ジェンダー平等、地域活性化プロジェクトへの投資

ガバナンス（G）：優れたガバナンス構造を持つ企業を厳選

4. ファンド組成にかかわる今後の予定

2025 年 1 月に関係当局への届出を行い、これが受理されることを条件として、2025 年 2 月より募集を開始する予定です。

なお、届出が受理され、募集開始に向け詳細な内容が確定いたしましたら改めて公表させていただきます。

5. 今後の見通し

本件による 2025 年 3 月期の連結業績への影響については軽微と見込んでおります。

以 上